

# 【 7 】

テーマ「人間関係」

タイトル「タイトルを決めるのはあなた」

～子どもが電子メディア機器（携帯電話・スマートフォン等）と上手に関わるために～

## 【学習のポイント】

○新しいコミュニケーションツールである携帯電話・スマートフォン等、電子メディア機器に子どもが上手に関わっていくことについて意見交流することをおして、子どもとの関わり方を見つめ直す機会にするとともに、新しいコミュニケーションツールへの関わり方について子どもと共に学ぼうとする態度を養う。

【キーワード】共に学ぶ

【すすめ方（90分）】

流れ	分	主な活動	主な発問	留意点
導入	10	1 本研修会のねらいや進め方を理解する。 ・研修の目的、流れ ・話合いのルールの確認（参加・守秘・尊重） ・自己紹介（名前・子どもの学年・お題等）	■本研修会のねらいや進め方について説明します。 ※参加型で研修を進めることを伝える。  お題の例：「最近気になるニュース」	◆話合いのルール「参加・守秘・尊重」をおさえる。 ◆事前に4人のグループの座席にしておく。 ◆アンケートを「お題」としてもよい。
展開1	5  5	2 子どもの電子メディア機器への関わりについて話し合う。  (1) 児童生徒アンケート結果をもとに話し合う。  (2) 子どもが電子メディア機器に関わる時のメリット・デメリットについて考える。	■児童生徒アンケート結果を踏まえ、普段から子どもの電子メディア機器の使い方について思っていること、感じていることを話し合ってください。  ■子どもが電子メディア機器に関わる時、「いいな」「便利だな」（メリット）と思うことと、「いやだ」「不安だな」（デメリット）と思うことを付箋に書き出しましょう。	◆事前にアンケートが実施できない場合、他のアンケート結果や鳥取県・全国のデータを活用してもよい。  ◆メリット、デメリットどちらも考えるよう促す。

	10	<p>①個人 メリット…付箋（青） デメリット…付箋（赤）</p> <p>②グループ</p>	<p>■個人で考えたメリット・デメリットについてグループで話し合います。書いた付箋を模造紙に出しながら考えたことを紹介しましょう。</p> <p>■出た付箋をグループごとに分けキーワードをつけましょう。</p>	<p>◆合意形成しながらメリット・デメリットを整理してもらおう。特に、デメリットに対する思いを話し合ってもらい、展開2につなげる。</p>
展開2	3 5 30 5 10	<p>3 子どもが電子メディア機器に上手に関わる上での意見を交流する。</p> <p>(1) 「考えてもらいたいお題」をグループで考える。</p> <p>(2) グループで考えた「考えてもらいたいお題」を他のグループに考えてもらう。 (質問タイム) ・【交流(8分)+報告(2分)】×3回</p> <p>(3) 出た意見についてグループで意見交流する。</p> <p>(4) ギャラリーウォークで他のグループの質問やそれに対する回答を見てまわる。</p>	<p>■メリット・デメリットを踏まえ、子どもが電子メディア機器に上手に関わる上で、よりよい問題解決に向けて皆さん（他のグループ）に考えてもらいたいお題をグループで考えましょう。また、お題ができたグループは模造紙の中心に書き、円で囲みましょう。</p> <p>■グループで考えたお題を他のグループの人に考えてもらいます。グループの代表者は模造紙を持って他のグループに移動し、お題を考えてもらいましょう。(交流)</p> <p>■時間になりましたので、代表者はもとのグループに戻り、出た意見をグループの人に報告しましょう。(報告)</p> <p>■質問タイムを終わります。出た意見をもとにグループで意見を交流しましょう。</p> <p>■他のグループの様子を見てまわりましょう。まわりながら「この意見はよい」と思うものがあればそこに「いいね」シールを貼りましょう。</p>	<p>◆展開1の課題を展開2に生かすようにする。</p> <p>◆質問例を提示し、思考を促す。</p> <p>◆保護者自身の携帯電話・スマートフォンとの関わりも考えてもらいたい。</p> <p>◆移動の仕方を指示し、移動の重複がないようにする。</p> <p>◆グループ代表者は毎回交代するようにする。</p> <p>◆模造紙に意見交流したことを記述してもよい。</p> <p>◆準備物「いいね」シール。</p> <p>◆発表してもらった場合、発表者をあらかじめ決めておく方がよい。</p>

まとめ	5	4 まとめ ◎いじめの未然防止 ・人間関係づくり ・共に学ぶ ・連携	※グループで出た意見や本時の活動と、いじめの未然防止や人権教育とのかかわりを話してまとめとする。	◆意見を1～2つ程度紹介する。
	5	5 ふりかえりシートの記入		

【参考資料】模造紙イメージ

### 子どもが電子メディア機器と上手に関わるために

メリットは… (いいな・便利だな)    デメリットは… (いやだ・不安だな)

**電話・LINE**

- どこにいるか分かる
- 電話をかけたい時にかけられる
- 迷惑メール

**スマホ・タブレット**

- 知りたい情報がすぐに見つかる
- いろんなサイトにアクセスする
- 名前や通っている学校など他の人に知られる (個人情報)

**写真**

- 写真を勝手にとられる
- 自分が写っている写真を勝手にブログなどに投稿される
- 友だちと共通の話題ができる

**ゲーム**

- 親子の会話が増える
- 親子で楽しめる
- 使う時間を守らず親子げんかになる
- ゲームのやり過ぎで勉強しない

**怪しいサイトにアクセスさせないため**

**保護者はどのようにすればいいでしょうか**

【学習資料】インターネットの利用に関する児童生徒アンケート



インターネットの利用に関するアンケート

(対象：小学校中学年～中学校)

1 あなたが使っている電子メディア機器はどれですか。(あてはまるものすべて)

- ①携帯電話 ②スマートフォン ③パソコン ④タブレット ⑤音楽プレイヤー  
⑥携帯型ゲーム機 ⑦据え置き型ゲーム機



2 あなたは電子メディア機器をどのくらい利用していますか。(あてはまるもの1つ)

- ①毎日(1日あたり約 時間) ②週4～6日(1日あたり約 時間)  
③週2～3日(1日あたり約 時間) ④週1日以内(1日あたり約 時間)  
⑤ほとんど利用しない



3 あなたは電子メディア機器をどんなことに使っていますか。(あてはまるものすべて)

- ①家族との連絡 ②友だちとの連絡 ③ゲームをする ④写真・動画を見る ⑤写真・動画をとる  
⑥写真・動画を投稿する ⑦音楽をきく ⑧分からないこと、知りたいことを調べる  
⑨買い物をする ⑩その他( )

4 あなたは電子メディア機器を使う場合、家族とルールを決めていますか。(あてはまるもの1つ)

- ①ルールを決め、しっかり守っている ②ルールを決めているが、あまり守っていない  
③ルールは決めていない



5 あなたが電子メディア機器を使っていて困ったこと、いやなことはありますか。(あてはまるものすべて)

- ①友だちとのトラブル ②迷惑メール ③悪口を書かれた ④勝手に写真をとられた  
⑤知らない人から連絡がきた ⑥夜遅くまで使い、寝不足になった ⑦手放せない  
⑧その他( ) ⑨困ったことはない



6 もし、あなたが電子メディア機器を使っていて困ったことやいやなことがあったとき、どうだと思いますか。(あてはまるものすべて)

- ①家族に相談 ②学校に相談 ③友だちに相談 ④警察に相談 ⑤その他の人( )に相談  
⑥誰にも相談しない ⑦その他( ) ⑧わからない